



1958年12月1日創立 国際ロータリー 第2730地区

鹿児島南ロータリークラブ

2020-2021年度 国際ロータリーテーマ 2020-2021年度 RI第2730地区スローガン
「ロータリーは機会の扉を開く」 「不易流行・ロータリーの基本を堅持し変化に適応するクラブを」

2020-2021年度 クラブのスローガン 「ロータリアンなんで！」

姉妹クラブ: 台湾 高雄東 RC 友好クラブ: フィンランド ロヴァニエミ・サンタクロース RC ドイツ カールシュタット・アルンシュタイン RC 宮城県多賀市 多賀城 RC
会長: 田中 紀春 会長代行: 萩原 隆志 会長ノミネート: 監事: 吉井 圭介

平和構築と紛争予防月間

2020-2021年度 RI会長 ホルガー・クナーク
2020-2021年度 RI第2730地区ガバナー 風呂井 敬(鹿屋西RC)
市内グループガバナー補佐 A: 上川 咲男(鹿児島南RC) B: 野井倉 洋豪(鹿児島東南RC)

週報

Vol.63 No.20

令和3年(2021年)

2月10日

【事務所】

〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目8-10

TEL:099(254)1117 FAX:099(254)1119

E-mail:south-rc@po.minc.ne.jp

【例会日】毎週水曜日 12:30~13:30

【例会場】サンロイヤルホテル



【第2984回例会】職業奉仕賞(佐々木賞)授賞式

令和3年2月3日 第2983回例会

- [点鐘] [国歌斉唱]
- [ロータリーソング] 奉仕の理想
- [四つのテスト唱和] 日高(淳)会員
- [ゲスト紹介] 卓話者 木方十根様
- [お食事] 米山ランチ (5回目)

記念品贈呈

【2月生 誕生記念品贈呈】

下之角 洋会員 (18日) 古山順一会員 (21日)

会長の時間

昨日は節分で、今日が立春！寒さはまだまだ続きますが、暦の上では春です。

暦は、人間が作ったものですが、日ごろ自然の移ろいに鈍くなっている現在を生きる我々にとって、季節の節目を感じることでできる有り難い存在です。先人の自然に対する畏敬の念、いかに自然と寄り添って生活していたか、敏感に感じていたか、コロナ禍の今、改めて考えさせられます。

移動が速くできて、世界を飛び回ることが出来る。世界の品々、食材がいつもどこでも手に入る。スマホのカメラですぐ記録できる。ドローンで上空からリアルタイムで眺めることが出来る。ネット上でリアルタイムに話ができる。利便性を追求していく世界、これは人間の性で、元の世界に回帰することはできないわけです。しかし、そもそも、このような人の移動がなければ、新型コロナウイルスの急速な蔓延はなかったわけで、昔ならある地域の風土病としてニュースの一コマで終わってのかもしれませんが。

便利な生活を手に入れた代償で失ったものの一つに想像力が挙げられています。

なぜ、絵画の価値が落ちないのでしょうか。みんなが手元にカメラを持っている時代に写真家という職業が成立しているのはなぜでしょう。対象物に感じるものを絵画では自由に加えていく。写真では、不必要なものを省いていく。物の本質、それを感じる人間の本質、普遍性に訴える、気づかせてくれることが出来るからなのでしょう。医療の世界でも、特に手術記事にスケッチをしっかりとすることが大切とされます。現在は、手術中に撮った写真やビデオを貼り付けることが多くなっていますが、手術の要点を、写真で一枚に収めることが出来ない情報を、スケッチ一枚に記録することが出来ます。スケッチすることで、真に見えているかを確認することも出来ます。名医、腕のいい外科医のスケッチは感動します。手術にも何事にも想定外はつきものですが、想像力を磨き続けなければなりません。

現在、「見える化」することが重要視され、数字のみで提示されると分かりにくいとされます。情報の送り手として

は大切ですが、情報の受け手である個々人は、自分で物事を「見える化」する、つまり解釈、理解、洞察することがこれまで以上に大切になってきます。本当に「見える化」されているのでしょうか。加工されたデータは、「見える化」ではなく恣意的に不都合なことを「見えなく化」されていることを意識することも大切だと思います。大切な判断をすることが必要な時は、元々の生データ、根拠となる論文を確認して、想像力を働かせて、正しい判断を導き出したと考えます。今は、行動が制限されるからこそ重要性を感じる事が出来るかもしれません。与えられた情報だけではなく、物事、問題の本質を見誤らないように、自ら想像力を働かせて、リアルに体験することも含めて、真に豊かな生活を追い求めたいと思います。

世の中のスピードが少し落ちている今、利便性の代償にこれまで失ってきたものに気づき、取り戻す絶好の機会なのかもしれません。先週と同じ結論ですが、コロナ前に戻るのではなく、コロナ禍を超えた先には、コロナ前よりもより生きやすい社会、より充実した生活を手に入れましょう！「ロータリアンなんで！」

会務報告

- ①2020-2021 国際大会(台湾)はバーチャルでの開催になりました。国際ロータリーホームページでご確認ください。
- ②鹿児島RCより、第55回インターアクト年次大会(開催中止)未来への第一歩~to the future~のDVDが届きました。
- ③ロータリー米山記念奨学会、ロータリー日本財団より確定申告用領収証が届きました。ロータリー米山記念奨学会については、2020年1月~12月までの普通寄付と特別寄付の分です。普通寄付とは上期、下期にそれぞれ2,500円ずつ合計5,000円クラブから送金しているものです。ロータリー日本財団については、2020年7月~12月までのポリオ寄付と年次寄付の分です。年次寄付は、9月と3月の2回送金しています。領収書のお名前間違いがないか確認をお願いします。
- ④2月のロータリーレートは1ドル=104円です。
- ⑤ロータリーの友、月信2月号をお配りします。月信7ページの鹿児島市内A、Bグループの会員数男性、女性の数に誤りがあります。裏面をご覧ください。

本日の例会は、実験的にWEBで配信しました。例会欠席の澤野会員が視聴して下さい、今後進めていく方向です。